

15年栄区民芸術祭「囲碁まつり」

普及会企画・運営：＜Eクラス＞、＜Fクラス＞ 囲碁大会

文化・芸術の秋たけなわの中、今年も栄区芸術祭の一環として11月3日（火・祝）に『囲碁まつり』が開催されました。

栄区囲碁連盟が主管する囲碁大会には144名の囲碁ファンが駆け付け、A～Dクラスは栄区公会堂で、E～Fクラスは本郷地区センターにて熱戦が繰り広げられました。

又日本棋院よりプロ棋士、熊ホウ六段と金子真季初段を招聘し、指導碁や大盤解説などファンサービスに務めて頂き、充実した1日でした。

栄区囲碁普及会は低級位者の為に独自に企画したEクラス（11-18級）及びFクラス（19級以下）を運営し、囲碁を始めた人、始めたばかりの人達へ「囲碁の楽しさ」を体感してもらおうとインストラクター19名が裏方に徹し、普及活動に取り組みました。

会場である本郷地区センター「大集会室」は子供達を中心にお年寄りも多く参加し、保護者も含め三世代が一緒に楽しい時間を共有しました。



＜Eクラス＞＜Fクラス＞は本郷地区センター「大集会室」に40名近い初級者が集まった。小学低学年も園児も保護者同伴で元気に参加した。

青井実行委員長は開会式の挨拶で「本日は小学1年生から80歳のお年寄りの方も参加頂きました。世代を超えた熱い戦い、そして大いに楽しい時間を過ごして頂ければと願っております」と。牧野普及会々長からも激励の言葉があった。

＜Eクラス＞

11級～18級の参加者20人が3局戦い、安田豊之さん、紺藤徹さん、田中雅仁さん、田中咲希さんが全勝で昇級しました。

＜Fクラス＞

19級～25級の初心者14人が13路盤を使い3局戦い、鈴木龍善君、関野恵助さん、ジョンソン希杏さん、麻生浩さん、小杉昭さん、伊勢本正啓さんが昇級しました。



熊ホウ、金子真季プロも顔を出してくれた

道休審判長による「一手クイズ」解説



表彰式